

2022年12月16日

**会員各位**

日本ライセンス協会　関西研修委員会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4

大阪科学技術センター内

TEL.06-6443-5320 FAX.06-6443-5319

第４６１回　関西月例研究会**（オンライン開催）**

**「データの越境移転に関する国際的なルール形成の動向**

**～DFFTの具体化に向けて～」**

**開催日：２０２２年１２月１３日（火曜日）１４：００－１７：００**

**場　所：ＷＥＢ開催（Ｚｏｏｍ利用）**

**講　師：****弁護士　増島　雅和氏（森・濱田松本法律事務所）**

拝啓　会員の皆様方には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、平素より当協会の活動にご協力、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本月例研究会では、森・濱田松本法律事務所　増島雅和氏をお迎えし、「データの越境移転に関する国際的なルール形成の動向～DFFTの具体化に向けて～」と題してご講演を賜ります。

近年、データをマネタイズする新たな産業パラダイムのもと、情報産業に携わる企業のみならず伝統的な製造業に携わる企業も、ネットワークを形成してデータをリアルタイムに収集し、分析を通じてプロダクトやサービスの最適化を図るというサイクルを回さなければ収益性のあるビジネスを創ることができない時代に入ってきました。

国境をまたいでデータポイントとなる拠点を持ち、またもう一つの重要なデータポイントである顧客も多国籍にわたるグローバル企業にとって、新たな産業パラダイムの中でビジネスを創出するにあたり即座に課題となるのは、国ごとのデータ法制の相違です。データの越境管理の要請はまた、グリーン・トランスフォーメーション（GX）を促進するためにも不可欠と考えられています。CO2排出量を管理するためには、国境をまたぐ複雑なサプライチェーンにわたってデータを収集・分析・流通させることが必要であるためです。

このような背景のもと、日本政府は「経済成長や社会的繁栄を持続していくためには、必要なデータを摩擦なく移転することができる世界を創造することが不可欠である」として、「信頼」に基づく自由な国際データフローのビジョン「Data Free Flow with Trust(DFFT)」を打ち出し、具体的な規範形成に尽力することを国際的にコミットしているところです。

発案国として、日本政府は来年のG7広島サミットをターゲットに戦略的にDFFTの具体化に向けた研究を進めており、本年2月には第一弾の報告書を公表しています。

本講演では、現在、企業が直面しているデータの越境移転に関する課題を類型的に整理したうえで、主要国のデータ関連法制の現状をご説明します。そのうえで、DFFT発案国である日本政府が、この現状に対してどのようなアプローチをとろうとしているのか、具体的なルール・規範をどのように形成するべく動いているのかについての最新動向を解説します。

本講演は、企業の知財・法務担当者のみならず、経営層に属する方々や、事業の企画・開発等に関わる方々にとっても、示唆に富む有用な情報が得られる機会と思われます。会員の皆様の多数のご参加をお待ちしております。

　なお、講演の終了後は、参加希望者のみによる質疑応答の時間をご用意いたします。講演中の質疑応答よりは少人数で、講師へご質問をして頂くことができます。

敬具

＊お申込みを頂いた後、当協会から振込先をご案内いたしますので、５営業日（12/6）前までに参加費をお支払いください。期限までに入金が確認できない場合は、ご参加いただくことができません。入金を確認できた方には、３営業日（12/8）前までに、メールにてＺｏｏｍの事前登録のご案内と資料をお送りいたします（当日、会場でも配布資料をご準備いたします）。なお、資料送付後のキャンセル・返金はお請けいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

【Web参加の皆さまへ】

＊本研究会の受講には、Ｚｏｏｍのインストールと事前登録が必要です。ブラウザからはご参加いただけません。使用するデバイス（PC、タブレット、スマートフォン等）に事前にＺｏｏｍをインストールし、３営業日前にお送りするURLより事前登録を行ってください。

＊Ｚｏｏｍを初めて利用される方は、事前に(<https://zoom.us/test>)より接続テストを行い、ご自身のデバイスから接続できることをご確認いただけましたら幸いです。

＊お申込み１件につき、１名様のみ参加可能です。複数台のＰＣ･デバイスを接続すること、１台のＰＣ･デバイスから複数名で参加すること、講演内容の録画・録音・画面キャプチャは行わないでください。

＊開催５分前までに接続してください（３０分前から接続可能です）。

＊通信状況の不調が生じた場合に再放映を行う目的で、当協会において講演部分を録画させて頂くことがございます（データの提供は行われません）。

＊講演中はカメラ・マイクをオフにしてください。

**１．[研究会]**

　と　き：２０２２年１２月１３日（火曜日）１４：００－１７：００

ところ：ＷＥＢ開催（Ｚｏｏｍ利用）

講　師：弁護士/弁理士　増島　雅和 氏

（森・濱田松本法律事務所 パートナー）

講師略歴：

東京大学法学部、コロンビア大学ロースクール卒業。ウィルソン・ソンシーニ法律事務所（パロアルト）で執務後、金融庁監督局保険課・銀行第一課での勤務を経て現職。新たなガバナンスモデル検討会委員、デジタル市場競争会議WG委員、規制改革推進会議専門委員等を歴任。DFFT関連では経済産業省が事務局を務める「データの越境移転に関する研究会」の委員として報告書のとりまとめに関わっている。

民間イニシアチブでは日本ベンチャーキャピタル協会顧問、日本ブロックチェーン協会顧問、日本クラウドファンディング協会理事等を務める。投資や買収の法務アドバイス、オープンイノベーションや知財・データを戦略的に活用した日本企業の収益力向上のためのコンサルティングを手掛けている。

司　会：関西研修委員　桂　均（パナソニックＩＰマネジメント株式会社）

参加費：正会員４,０００円（同一組織のメンバーを含む）

継続会員１,５００円

一般　８，０００円

＊継続会員とは、55歳を超えて勤務先を退職した後も個人で会員資格を継続し、特別の年会費（2万円）を適用されている正会員です。（詳細は会員名簿の規則またはホームページをご参照ください。）

**２．［懇談会］**

なし（講師を囲んで１５分程度のフリーディスカッションタイムをご用意いたします）

**３．［参加申し込み］**

* 申込期限：２０２２年１２月１日（木曜日）

＊LESJウェブサイト【<http://www.lesj.org/workshop/monthly/west.php>】よりお願いします

（LESJウェブサイト以外からのお申込みは受け付けておりません）